

## 1 学び・育ち

## 1 確かな学び



「江東区観光キャラクターコトミちゃん」

○1人1台端末を配備し、臨時休業時等にも、オンラインによる学習を進め、学びを止めない取組を進めた。  
○デジタル教科書の活用により、個に応じた支援を行うことができ、主体的・対話的で深い学びを推進することができた。

委員意見:1人1台端末の活用等による教育の充実を評価する。教員のICT活用能力の向上を期待する。

## 2 豊かな心

○東京2020大会開催年で、学校連携観戦等、実施できなかった取組があった中、選手へメッセージ発信や大会後の聖火トーチリレーを行うことで、オリパラ精神が養われた。

委員意見:オリンピック・パラリンピック教育などを通じた多様性を認め合える教育の充実を期待する。

## 3 健やかな体

○運動会・水泳・KOTO☆キッズながなわチャレンジなど限られた中でも工夫し多様な運動機会を創出し、体力増進を図った。

委員意見:限られた環境での運動機会創出や部活動指導員制度による部活動の活性化について評価する。

## 3 環境

## 6 施設の整備・充実



○南砂中学校及び八名川小学校の改修工事が完了し、数矢小学校大規模改修工事、第二大島中学校の改築工事を実施した。

○児童生徒への1人1台端末の貸与、高速大容量無線LANの配備により、授業の質の向上や児童生徒の情報活用能力育成の環境整備が図られた。

委員意見:校舎の改築・改修の計画的実施やモバイルルーターの家庭への貸与などを評価し、更なる学習機会創出の支援について期待する。

## 7 安全安心・居場所づくり

○江東きっずクラブの保留児童の解消、通学路安全点検の充実など、より一層の安全安心を確保する環境整備を進めた。

委員意見:通学路の安全点検による安全対策充実を評価し、今後は不審者対策について、保護者等からの意見も踏まえるよう提言する。

## 2 自分らしさ

## 4 個に応じた教育



○1人1台端末を活用し、一人一人の学習状況に応じた個別学習の実施や日本語指導を要する児童・生徒への講師派遣を行った。

委員意見:学習支援員の配置など特別支援教育の体制強化を評価し、さらなる充実へ期待する。

## 5 丁寧な相談

○特別支援教育システムの構築、教育相談や就学相談等のワンストップサービスを充実させ、ICT活用による相談体制の強化を図った。

委員意見:ワンストップ型教育相談による相談体制の推進について評価する。一方で、相談体制の周知拡大のため、広報活動の充実が求められる。

## 4 つながり



## 8 地域・家庭

○主任コーディネーターを対象とした研修会の実施や家庭教育支援の人材育成を目的とした家庭教育ファシリテーター養成講座を新規開設した。

委員意見:地域学校協働本部の取組や成果を評価する。学校・家庭・地域のさらなる連携強化のため教育委員会の効果的なサポートを求める。

## 9 学校・教員

○教員の勤怠管理システムの稼働を開始し、「Challenge Wednesday」の導入により教員の研修・事業研究時間の確保、働き方改革としての定時退勤促進を図った。

委員意見:学校の働き方改革の取組について評価する。今後は更なる業務の見直し等を通じて、教員の能力向上の時間を確保する環境づくりに期待する。

## 10 図書館・大学・企業等

○読み聞かせボランティアによる出張おはなし会や学校等への団体貸出など地域の読書活動を推進した。

委員意見:読書活動支援の取組をはじめとした、様々な役割を担う場所として、図書館機能充実に期待する。

## 委員長講評

## 1 丁寧な取組とICT教育の成果

4つのテーマに基づく教育施策を改めて評価する。今後は、ICT環境の充実、教員のICT活用能力のさらなる向上に期待する。

## 2 学校、家庭、地域社会、行政がつながる協働施策の成果

ワンストップ型教育相談など工夫した相談体制の構築や地域学校協働本部事業の展開など、地域に根ざした積極的な取組や推進を高く評価する。今後は、教育相談の広報活動や不審者対策など、さらなる安全安心な環境整備の充実に期待する。

## 3 働き方改革と関係機関との連携

学校における働き方改革の様々な取組を評価する。また、学校と図書館など関係機関の連携によるこどもたちの学力向上や健全育成の推進と、地域社会の拠点としての新しい図書館の在り方に期待する。